

新旧対照表（放射性物質検査方針）

新	旧
<p>平成30年度秋田県における農畜<u>（削除）</u>産物の放射性物質検査方針</p> <p>2 平成30年度の本県における検査計画について</p> <p>(1) 栽培/飼養管理が困難な品目群等（原木きのご類含む）</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ きのごや山菜類等の「栽培/飼養管理が困難な品目」については、新ガイドラインでも、これまでと同様の方針であることから、別紙「平成30年度主要農畜産物安全性確認調査事業計画（以下、「県計画」という。）」のとおり、昨年度と同様に検査を実施する。 ○ これまでの検査の結果、50Bq/kg以上の放射性物質が継続して検出されている「ねまがりたけ」のほか、その他山菜類及び原木由来の放射性物質が懸念される「原木しいたけ」については、新ガイドラインに基づき検査を継続する。 <p><u>（削除）</u></p>	<p>平成30年度秋田県における農畜水産物の放射性物質検査方針</p> <p>2 平成30年度の本県における検査計画について</p> <p>(1) 栽培/飼養管理が困難な品目群等（原木きのご類含む）</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ きのごや山菜類等の「栽培/飼養管理が困難な品目」については、新ガイドラインでも、これまでと同様の方針であることから、別紙「平成30年度主要農畜産物安全性確認調査事業計画（以下、「県計画」という。）」のとおり、昨年度と同様に検査を実施する。 ○ これまでの検査の結果、50Bq/kg以上の放射性物質が継続して検出されている「ねまがりたけ」のほか、その他山菜類及び原木由来の放射性物質が懸念される「原木しいたけ」については、新ガイドラインに基づき検査を継続する。 ○ <u>また、魚類についても、水産庁からの検査継続の要請により、検査を継続する。</u>

(別紙)

平成30年度 主要農畜産物安全性確認調査事業計画

No.	品目名	採取地	検査点数	実施時期
1	原木しいたけ	湯沢市	1	5月
栽培きのご類			1	
2	こしあぶら(野生)	湯沢市	1	5月
3	わらび(野生)	湯沢市	1	6月
4	ねまがりたけ(野生)	湯沢市(5)、東成瀬村	6	6月
5	みず(野生)	湯沢市	1	6月
6	みずのこぶ(野生)	湯沢市	1	9月
野生山菜類			10	
7	野生きのこ	湯沢市	1	10月
野生きのご類			1	
8	生乳	県北・県南クーラーステーション	12	年間
9	牛肉	県内だと畜される全ての県産牛	3,600	年間
畜産			3,612	
9品目			3,624検体	

(別紙)

平成30年度 主要農畜産物安全性確認調査事業計画

No.	品目名	採取地	検査点数	実施時期
1	原木しいたけ	湯沢市	1	5月
栽培きのご類			1	
2	こしあぶら(野生)	湯沢市	1	5月
3	わらび(野生)	湯沢市	1	6月
4	ねまがりだけ(野生)	湯沢市(5)、東成瀬村	6	6月
5	みず(野生)	湯沢市	1	6月
6	みずのこぶ(野生)	湯沢市	1	9月
野生山菜類			10	
7	野生きのこ	湯沢市	1	10月
野生きのご類			1	
8	アユ	桧木内川	1	6月
9	マダラ	船川沖	1	11月
10	ハタハタ	船川沖	1	10月
水産物			3	
11	生乳	県北・県南クーラーステーション	12	年間
12	牛肉	県内だと畜される全ての県産牛	3,600	年間
畜産			3,612	
12品目			3,627検体	